

# 周南市新庁舎の概要

建設地	現本庁舎敷地
延べ床面積	20,415㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート 一部鉄筋コンクリート造
階数	地上6階(6階:機械室)
駐車台数	来庁者用160台

## 全ての人に分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎

- ・吹き抜けを庁舎棟の中心に据え、窓口が周囲を取り囲む口の字型の施設構成を採用し、明るく見通しの良い庁舎とします。
- ・わかりやすい案内表示、シンプルでゆとりのある通路幅など、ユニバーサルデザインに配慮します。
- ・利用者が多い窓口を低層階に集め、できるだけワンフロアで手続きが完結する窓口とします。
- ・庁舎棟1階に十分な広さの待合いロビーを設けます。

## 「安心・安全」の拠点として市民の暮らしを守る庁舎

- ・災害時に対策本部機能を迅速に立ち上げるスペースを確保します。
- ・庁舎棟に免震構造を採用し、発電機を備えて、継続的な災害対応が可能な庁舎とします。

## 市民協働の拠点として親しみやすく、誇りが持てる庁舎

- ・岐山通り沿いに圧迫感の少ない低層のシビックプラットホームを配置し、象徴的で、かつ、親しみやすい庁舎の顔とします。

## にぎわいを創出し、まちに活気を与える庁舎

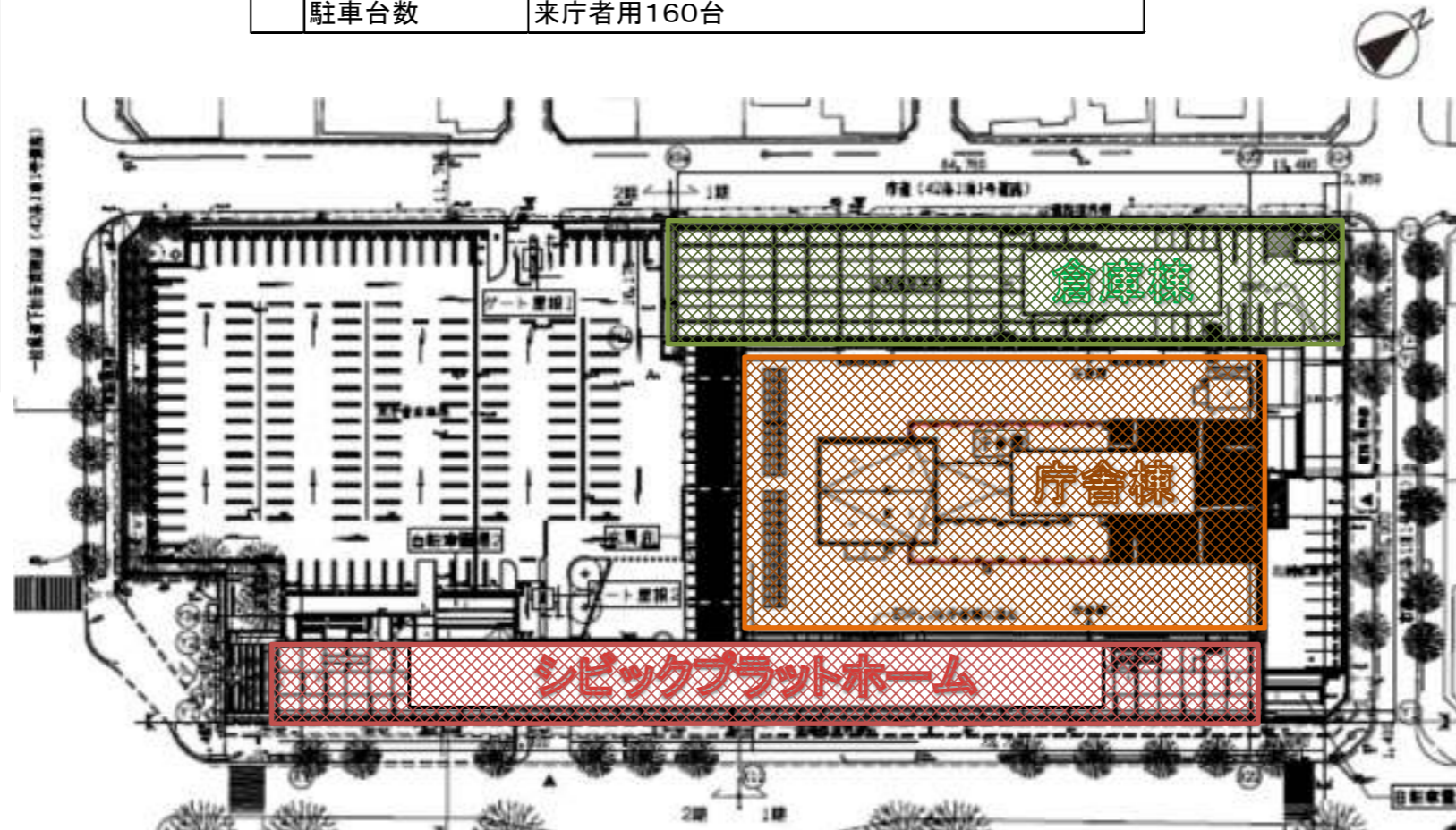
- ・シビックプラットホーム内に、市民利用会議室、飲食施設、売店を設け、街並みに対してにぎわいを創出します。

## 行政サービスを機能的・効率的に提供できる庁舎

- ・間仕切りのないオープンスペースを採用し、組織間の連携を強化し、組織改編にも柔軟に対応します。

## 地球環境にやさしい環境配慮型庁舎

- ・吹き抜けを利用した重力換気システム、太陽光発電設備の採用、屋根、外壁、窓ガラスの高断熱化、免震層にクール・ヒート・トレンチ(地下溝)を設置し、地熱を利用する空調システムなどにより環境負荷の軽減を図ります。



待合いロビーイメージ



新庁舎外観イメージ



議場イメージ